

はばたき

橋北小学校
学校だより

No.4

すくサボ紹介号
令和4年6月2日

◆中学2年生が職場体験で来校！



5月25日から3日間、橋北中学校2年生の職場体験があり、橋北小学校には3名の生徒さんが来てくれました。授業中は、ミニ先生として、また、休み時間には全力で子どもたちと遊び、さらに、職員の一員として、校内の整理や運動場の草取りなどの作業もがんばってくれました。



初日の挨拶や子どもたちに積極的に関わる姿、最後の挨拶と、わずか2年前に小学生だったとは思えないほどの成長した姿を見せてくれました。最後の日は、実習生の皆さんとお別れが寂しくて泣きだす子が何人も…。職場体験の中学生さんと過ごした3日間は、とても楽しくいい思い出として子どもたちの心に残りました。また、いつでも顔を出してくださいね。

◆読書週間(5月31日～6月6日)

読書週間の取り組みが始まっています。今回は「さわやかタイムでの読書」「家族読書」「図書館司書さんによる読み聞かせ」などを予定しています。また、図書委員会による活動として「図書委員が選んだおすすめの本」コーナーを各教室に設置しました。

この期間に、図書室の本を読んでスタンプを集めたり、図書クイズに参加するなど、イベントを通じてより多くの本に出会ってほしいと思います。ご家庭での取り組みにもご協力よろしくお願いします。



◆登下校・体育でのマスク着用について

5月27日に Home & School でお知らせした通り、登下校・体育でのマスク着用について、文部科学省から通知がありました。「熱中症リスクが高い夏場は熱中症対策を優先」「自分でマスクを外してよいかどうか判断が難しい年齢の子どもへは、登下校時や屋外などでマスクを外すよう、積極的に声をかけるなどの指導が必要。その際は人との十分な距離を確保し、会話を控えることについても併せて指導する」(文部科学省・厚生労働省からのリーフレットは学校 HP トップページに貼ってありますのでご参照ください)

学校でも、熱中症対策を優先して、屋外での活動や体育ではマスクを外すよう、こまめに声掛けをしていきます。今回のお知らせは、マスクを外すことを強制するものではありませんが、ウィズコロナの時代の「マスクによる感染予防」をどう両立させていくか、ご家庭の事情なども含めてお子さんと一緒にお話しくださいお願いします。



地域の方による学校応援隊「橋北小すくすくサポーター」の活動紹介！

学校活動や豊かな体験活動のサポートをいただいています。

◆ 田植え体験 — 5年生の米作り —

毎年、5年生は浜一色町にある地域の方の田んぼをお借りして田植え体験を行っています。今年度も山本郁男さん、山本元重さん、野津竹次さんにお世話になり田植え体験をしました。裸足で田んぼに入った子どもたちは、今まで経験したこと



のない感触に驚き、田んぼの中を歩くだけでもバランスを崩しそうになったり、田んぼの土に足をとられて転びそうになったり・・・最初は、おそるおそるだった手つきも、3列目、4列目を植える頃には、とても上手になっていました。毎年、皆さまの協力で貴重な体験をさせていただいています。本当にありがとうございました。



◆ プール掃除

5月24日(火) 消防分団の方5名、防災連合会の方4名、PTAの方9名にお手伝いをいただき、5、6年生がプール掃除を行いました。5年生はプール回りの清掃やトイレ等の清掃、6年生は、デッキブラシやたわしを使って一生懸命プール内の汚れを取りました。橋北小学校のプール掃除は、毎年消防分団の方にホースを使って放水をいただいています。ポンプ車からの放水の威力は抜群で、泥水や汚れをあっという間に流すことができ、とても早くきれいに掃除できました。地域の皆さん、PTAの皆さん、暑い中お手伝いいただきありがとうございました。



学校活動をサポートしていただける「すくサポ」募集中！

「橋北小すくすくサポート」(愛称:「すくサポ」)では、図書館活動や登下校の見守り、学習支援、学校花壇活動、自然観察活動、学校環境整備(草取り)などのサポートを随時募集しています。

ご興味がある方、お手伝いいただける方はぜひ学校までお知らせください。

橋北小学校 教頭:森 電話 059-330-0026